

11月は
新潟県教育月間です

こどもの育ちを支えるために

子どもを取り巻くすべてのおとなができることについて

一緒に考えませんか？

幼児教育シンポジウム

幼児期は、その後の学童期や青年期における人格形成を支える大事な基盤づくりの時期であり、周囲のおとなのかかわりがより重要である一方、そのかかわり方について悩む声もあります。

新潟市では、子どもにかかわるすべてのおとなが、こどもの健やかな育ちを支えるために、幼児期における環境づくりや愛着形成など、おとなのかかわる姿勢について一緒に考えるシンポジウムを開催します。

シンポジウムはオンラインによるライブ配信により行います。参加者同士のグループトークの時間もありますので、お気軽にご参加ください。

開催日時

令和7年 **11月8日(土)**
13:00～15:00 (受付12:30～)

開催方法

オンライン(Zoom)によるライブ配信

参加対象

乳幼児教育・保育および家庭教育等に興味・関心のある方はどなたでも参加いただけます。(学生歓迎)

参加方法

要事前申し込み(詳しくは裏面をご覧ください)

申込〆切日

10月27日(月)

参加費
無料
定員なし

申込は
こちらから



市HP



申込フォーム

講師紹介

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。専門は発達心理学、教育心理学。国立教育政策研究所生徒指導・進路指導センターおよび幼児教育研究センター主任研究官等を経て、2024年度より立命館大学産業社会学部教授。乳幼児期の社会情緒的発達を中心に、親子関係、幼児教育・保育の研究を行っている。著書に『子どものこころは大人と育つ：アタッチメント理論とメンタライジング』(光文社)などがある。



しのはら いくこ
篠原 郁子

立命館大学 産業社会学部 教授

主催・問い合わせ

新潟市教育委員会 教育総務課 教育政策室



025-226-3177



somu.ed@city.niigata.lg.jp

シンポジウムの内容、申し込み等については<裏面>をご覧ください。

幼児教育 シンポジウム 開催概要

開催日時 | 令和7年11月8日(土)13:00～15:00 (受付12:30～)

開催方法 | オンライン(Zoom)によるライブ配信

※お申し込みいただいた方に、後日シンポジウムのURLをお送りします。

対象

- 未就学児の保護者(予定の方含む)や子育てを支えるすべての方
- 乳幼児教育・保育および家庭教育等に興味・関心のある方(学生歓迎)
- 幼稚園・保育園・認定こども園等職員および小中学校等の教職員

定員 | 定員なし、参加無料

プログラム

※プログラムは変更する場合があります。

13:00 ● 開 会

13:10 } 基調講演

14:10

「おとながこどもにできること
～アタッチメントの視点から考える～」

講師 篠原 郁子氏(立命館大学 産業社会学部教授)

14:10 ● 語りの会

14:40 (参加者同士のグループトークセッション)

※参加は任意です。

14:40 ● 質疑応答

14:50 (講師への質問コーナー)

15:00 ● 閉 会

基調講演のみの
視聴も可能です

講演の感想や
日頃の悩みなどを
語り合います

お申込み
当日視聴方法

- ① 表面の二次元コードを読み取り、入力フォームに必要事項を入れ、送信してください。
- ② 10月末に入力いただいたメールアドレス宛に、主催者からURLをお送りします。
- ③ 受付開始時間(12:30)以降に、URLをクリックするか、アドレスバーにURLを直接入力すると参加画面が表示されます。

※マイクは合図があるまでオフの状態にしておいてください。グループトーク等の際にオンに切り替えていただきます。

※個人情報としてご入力いただいた内容は当シンポジウムのためだけに利用し、他の目的での利用や本人の同意なく第三者へ提供することはありません。

申込〆切日

10月27日(月)